

佐解協第 7 号
令和6年5月2日

佐賀県知事 山 口 祥 義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11
一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会
理事長 落 合 裕 二

佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

1. 管理運営業務の実施状況

(1) 施設の運営に関する業務

1) 啓発資料の展示

- ① 玄関ロビーを利用して、人権パネル展示を行なっている。(常時)
- ② 玄関ロビーに、人権(同和)問題に関する資料・パンフレットを持ち帰り学習していただくために用意している。
- ③ テレビ・プレーヤー(DVD・ビデオ)を、学習室(2階)に設置し、視聴覚教材をいつでも観られるように準備している。
- ④ 人権啓発DVD貸出数：4回、延べ5本
※ 玄関ロビーやトイレの一般開放により、啓発展示資料をより多くの人に見てもらう機会を増やしている。

2) 会議室・学習室・相談室の利用

- 佐賀部落解放研究所(監査・事務指導)
- 部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会(事務局会議・監査)
- 部落解放同盟佐賀県連合会(会議・監査・事務指導)
- 唐津人権擁護委員協議会(男女参画部会会議・子どもの人権対策部会会議・人権作文審査)
- 一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会(会議・事務指導・人権啓発DVD視聴研修)
- 唐津市立高島小学校(職員研修)

3) 主催事業(佐賀県解放会館 りぶず を会場とした啓発関係事業)

同和問題をはじめとする、あらゆる差別をなくすための啓発事業を、一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会主催事業として、次のように実施した。

- ① 同和問題県民対象研修会 7月21日開催(参加者数：214名)
- ② 同和問題集中講座 10月26日開催(参加者数：186名)
- ③ 差別の現実に学ぶ研修会 11月28日開催(参加者数：193名)
- ④ 市町同和担当課長会(全市町) 5月30日、11月9日の2回開催
- ⑤ 啓発協力員会連絡会 7月4日、12月7日、3月8日の3回開催

4) 広報業務

令和5年12月8日新たにホームページをリニューアルし、会議室のオンライン予約をスマホ・パソコンから簡単にできる仕様にするとともに、人権・同和問題に関する啓発事業や書籍・DVD貸出の紹介などを行っている。

リニューアルしたホームページの活用も併せ、会館利用の促進を図るためのパンフレット配布の準備をほぼ終えており、令和6年4月初旬に頒布予定である。

「お知らせ」・「人権・同和問題『学び』」コーナーで、人権・同和問題に関する資料や行事案内等、関係機関行事などの紹介もしている。

(2) 施設の維持・管理に関する業務

1) 建物管理

① 清掃業務委託

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
1. 日常業務清掃 1 (月 8 回、日 4 時間)	12ヶ月	41,600	499,200
2. 日常業務清掃 2 (月 1 回)	12ヶ月	1,600	19,200
3. 定期清掃			
① 床清掃	1回		213,420
② 窓清掃	1回		48,180
③ 排水末端外の清掃業務	1回		10,000
消費税 (10%)			79,000
合 計			869,000

② 警備業務委託 (月当初に、前月分警備報告書提出)

警備方法は、機械警備 (1階:各部屋、2階:部落解放同盟佐賀県連合会事務室・役員室・佐賀部落解放研究所事務室・学習室・3階:廊下) を、センサーによる警備で行い、センサー作動の場合は警備員が出動、巡回する。異常がない場合は、作動出動報告の提出により確認する。(※ 緊急事態発生の場合は、緊急連絡簿により、関係者へ連絡する。)

年間警備委託契約料は、330,000円 (月払/消費税込:27,500円)

③ 一般廃棄物収集委託

佐賀県解放会館の清掃に伴うゴミ等の収集を週1回行う。

年間委託契約料は、132,000円 (月払/消費税込:11,000円)

④ 樹木管理業務委託

佐賀県解放会館の敷地内の樹木等の管理 (樹木剪定年1回、除草作業年3回、薬剤防除年2回) を行う。

年間委託契約料は、211,200円 (年一括払/消費税込)

2) 設備機器管理 (点検報告書の提出)

① 一般電気工作物の管理業務委託

3ヶ月に1回の点検を行ない、不備補修などの指導があった場合は、すばやく改善の対処をし、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、75,240円 (年一括払/消費税込)

[管理業務:17,100円×4回=68,400・消費税(10%):1,710×4回]

② 消防設備保守点検業務委託

年間2回（総合点検：9月6日実施、機器点検：3月21日実施）の点検を行ない、総合点検終了後に、結果報告を唐津消防署長にする。

機器の不備及び改善箇所がある場合は、速やかに改善措置をとり、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、103,400円（年2回点検時払/消費税込）

〔総合点検：61,600円・機器点検：41,800円〕

防火対象物に係る特例認定のための立ち入り検査を受け、『防火対象物に係る特例認定』を受けている。

【※平成18年11月6日から3年間・平成21年更新(3年間)・平成24年更新(3年間)・平成27年更新(3年間)・平成31年更新(3年間)】

【※令和4年1月13日から3年間、特例認定継続中】

③ 空調機器（冷暖房）保守管理業務委託

内 容	数量	金額 (円)	備考
ガスエンジン空調機GHP（大会議室）	年1回	144,000	(36,000円×4台)
大会議室室内機	年1回	56,000	(28,000円×2台)
各階空調機点検及びフィルター清掃	年2回	30,000	(一式)
諸経費		20,000	(一式)
消費税及び地方消費税（10%）		25,000	
合 計		275,000	

④ エレベーターリモートメンテナンス

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
基本料金	12ヶ月	38,000	456,000
機器保証	12ヶ月	18,000	216,000
防犯カメラ（録画）	12ヶ月	4,000	48,000
消費税及び地方消費税（10%）			72,000
合 計			792,000

⑤ 電話設備保守点検業務委託

令和5年度契約料は、159,500円（一括払/消費税込）

〔令和5年4月～令和6年3月（12ヶ月）：8,700円×12ヶ月＋（消費税10%）〕

〔電話交換設備保守点検（6ヶ月毎1回実施：20,300円×2）＋（消費税10%）〕

※ 電話機器交換に伴う設備保守点検を令和2年10月から開始。

◎ 【保守点検・保守管理・業務委託費用の合計：2,947,340円】

3) 備品管理

備品台帳（別紙）に記載し、管理している。

年度当初備品 数量： 7 2, 295, 500円

年度中増減 数量： 0 0円

年度末備品 数量： 7 2, 295, 500円

4) 小規模修理の状況

No	修 繕 箇 所	金額/税込 (円)
1	花壇 花苗植栽工事	23,100
2	1階事務室 テーブル脚アジャスター取替（部品購入のみ）	6,800
3	大会議室・県連事務室 漏電箇所調査	16,500
4	室外機 冷却水ポンプ取替等修理	110,000
5	映写室 天井補修工事	99,000
6	車庫前 側溝補修工事	85,800
7	県連事務室 絶縁改修工事	61,600
8	大会議室 非常口開閉不良修繕工事	275,000
9	車庫横 側溝修繕工事	83,241
10	1階ホール 照明器具 LED 取替工事	209,000
11	会館敷地内 フェンス補修・案内板取替工事	231,000
12	1階廊下・階段 照明器具 LED 取替工事	176,000
	合 計	1,377,041

2. 佐賀県解放会館の利用状況

・令和5年度利用者数 1, 933人（うち有料：1, 603人）

<内訳> (人)

年度	有料利用者 (会議室)	無料利用者 (相談室・学習室)	合計
令和5年度	1, 603	330	1, 933
令和4年度	815	—	815
令和3年度	497	—	497

※ 令和5年度より、会議室（有料利用）に加え、相談室・学習室（無料利用）利用者の数もあがる。

・利用拒否等の件数 0件

・その理由等 なし

3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

佐賀県解放会館 管理運営業務

”有料”会場利用実績及び利用料収入実績

部屋	大会議室			第1会議室			第2会議室			合計		
	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	1	24	4,110	1	24	4,110
6月	0	0	0	1	25	2,560	0	0	0	1	25	2,560
7月	2	454	12,330	1	15	4,110	0	0	0	3	469	16,440
8月	1	240	4,620	1	6	4,110	0	0	0	2	246	8,730
9月	0	0	0	1	25	4,110	1	15	4,110	2	40	8,220
10月	1	180	4,110	1	20	3,080	0	0	0	2	200	7,190
11月	1	216	7,710	1	9	2,570	0	0	0	2	225	10,280
12月	0	0	0	2	40	8,220	0	0	0	2	40	8,220
1月	0	0	0	1	25	4,110	1	15	2,560	2	40	6,670
2月	0	0	0	1	20	4,110	1	15	4,110	2	35	8,220
3月	1	200	16,960	3	59	10,790	0	0	0	4	259	27,750
合計	6	1,290	45,730	13	244	47,770	4	69	14,890	23	1,603	108,390
R4	12	685	82,730	7	115	29,800	1	15	4,110	20	815	116,640

”無料”会場利用実績

部屋	相談室		学習室		合計	
	回	人数	回	人数	回	人数
4月	1	8	1	2	2	10
5月	3	19	2	4	5	23
6月	4	30	3	23	7	53
7月	5	44	1	10	6	54
8月	4	31	0	0	4	31
9月	2	9	1	8	3	17
10月	3	24	0	0	3	24
11月	3	27	0	0	3	27
12月	0	0	0	0	0	0
1月	2	17	0	0	2	17
2月	4	43	1	8	5	51
3月	3	23	0	0	3	23
合計	34	275	9	55	43	330
R4	24	232	14	87	38	319

利用団体一覧

No	利用回数		利用団体名
	合計	(うち有料)	
1	20	(0)	はなみずき会
2	13	(1)	唐津人権擁護委員協議会
3	11	(9)	部落解放同盟佐賀県連合会
4	10	(9)	(一社)佐賀県部落解放推進協議会
5	5	(0)	部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会
6	3	(0)	佐賀部落解放研究所
7	2	(2)	唐松退職校長会
8	1	(1)	高島小学校
9	1	(1)	唐津民主商工会
計	66	(23)	
R4	58	(20)	

〈参考〉・No1 は、津軽スコップ三味線サークルの練習会場としての利用

・No7、No8 は、退職校長会や小学校の研修会場としての利用

・No9 は、例年使用の会場が工事中のため代替会場としての利用

”有料”会場利用団体の利用内容

利用年月日	会場名	利用団体名	利用内容(行事)名
R5. 5.30	第2会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度第1回担当課長会
R5. 6.14	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第62期第4回県連委員会
R5. 7. 4	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 第1回啓発協力員会
R5. 7. 9	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	部落解放同盟第63回県連大会
R5. 7.21	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 同和問題県民対象研修会
R5. 8.26	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	佐賀県水平社創立百周年記念集会
R5. 8.28	第1会議室	高島小学校	校内人権・同和教育研修会
R5. 9. 6	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第63期第1回県連委員会
R5. 9.28	第2会議室	唐津人権擁護委員協議会	中学生人権作文コンクール一次審査
R5.10.11	第1会議室	唐松退職校長会	退職校長会 ドコモ出前講座
R5.10.26	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 同和問題集中講座
R5.11. 9	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 第2回担当課長会
R5.11.28	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 差別の現実に学ぶ研修会
R5.12. 7	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 第2回啓発協力員会
R5.12.18	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第63期第2回県連委員会
R6. 1.23	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	佐賀県との意見交換会に向けた学習会
R6. 1.29	第2会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	九プロ2023年度中小企業振興会事前学習会
R6. 2.14	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 第3回理事会
R6. 2.20	第2会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	九プロ2023年度中小企業振興会相談学習会
R6. 3. 8	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和5年度 第3回啓発協力員会
R6. 3.13	大会議室	唐津民主商工会	第51回重税反対統一行動唐津地区集会
R6. 3.17	第1会議室	唐松退職校長会	退職校長会 役員研修会
R6. 3.19	第1会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第63期第3回県連委員会

別紙

備品一覧

分類			品名	規格	数量	単価	金額	備考
大	中	小						
1	1	1	両袖机	トヨセット1号	1	50,500	50,500	
1	8	1	応接セット	プラス JOIFA331	1	210,000	210,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm SL-1	1	202,000	202,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm NT-1	1	265,000	265,000	
10	36	3	映写機	エイキスライド クセノンEX	1	487,000	487,000	
10	36	12	映写用スクリーン	スプリングロー ラー式	1	112,000	112,000	
21	101	8	緞帳		1	969,000	969,000	
				合計	7		2,295,500	

佐解協第 16 号
令和6年6月10日

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11
一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会
理事長 落合 裕二

佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

なお、報告済（3件）は、令和6年5月2日付、佐解協第7号で報告しています。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務に要する経費の収支決算
2. その他甲が必要と認める事項

報告済

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

1. 管理運営業務に要する経費の収支決算

正味決算書(管理受託事業費)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	0
特定資産利息収入	0	0	0
事業収益	19,260,000	19,274,390	△ 14,390
受取施設利用料収入	94,000	108,390	△ 14,390
受託委託料収入	19,166,000	19,166,000	0
受取補助金等	78,000	77,712	288
受取民間助成金収入	78,000	77,712	288
受取負担金	380,000	341,790	38,210
負担金収入	380,000	341,790	38,210
雑収入	1,000	45,079	△ 44,079
受取利息収入	1,000	79	921
雑収入	0	45,000	△ 45,000
経常収益計	19,719,000	19,738,971	△ 19,971
(2) 経常費用			
事業費	19,719,000	18,922,231	796,769
給料手当	9,465,000	9,377,193	87,807
退職給付費用	204,000	0	204,000
法定福利費	1,342,000	1,353,916	△ 11,916
福利厚生費	45,000	224,560	△ 179,560
減価償却費	0	0	0
支払手数料	301,000	274,450	26,550
旅費交通費	4,000	3,880	120
通信運搬費	95,000	91,021	3,979
消耗品費	270,000	223,946	46,054
修繕費	1,489,000	1,377,041	111,959
印刷製本費	52,000	33,816	18,184
光熱水料費	1,550,000	1,270,934	279,066
事務用品費	230,000	169,324	60,676
保険料	12,000	11,260	740
租税公課	1,500,000	1,108,500	391,500
広告宣伝費	200,000	443,550	△ 243,550
委託費	2,948,000	2,947,340	660
諸会費	4,000	3,500	500
什器備品費	0	0	0
雑費	8,000	8,000	0
経常費用計	19,719,000	18,922,231	796,769
評価損益等調整前当期経常増減額	0	816,740	△ 816,740
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	816,740	△ 816,740
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他経常外収益	0	175	△ 175
退職給付引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	175	△ 175
(2) 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
過年度租税公課	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	175	△ 175
当期一般正味財産増減額	0	816,915	△ 816,915
一般正味財産期首残高	4,622,099	4,384,187	237,912
一般正味財産期末残高	4,622,099	5,201,102	△ 579,003
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	4,622,099	5,201,102	△ 579,003

管理運営業務に関する収支予算・決算比較表

1 収入計画 (単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
受託委託料収入	19,166,000	19,166,000	0
受取施設利用料収入	94,000	108,390	14,390
その他の収入	459,000	464,581	5,581
負担金収入	380,000	341,790	△ 38,210
受取民間助成金収入	78,000	77,712	△ 288
特定資産利息収入	0	0	0
受取利息収入	1,000	79	△ 921
雑収入	0	45,000	45,000
合 計	19,719,000	19,738,971	19,971

2 支出計画 (単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
人件費	11,011,000	10,731,109	△ 279,891
常勤勤務	9,745,000	9,465,379	△ 279,621
その他	1,266,000	1,265,730	△ 270
施設維持管理費	7,008,000	6,639,072	△ 368,928
運営費	1,021,000	1,043,757	22,757
維持費	1,550,000	1,270,934	△ 279,066
委託費	2,948,000	2,947,340	△ 660
建物修繕費	1,489,000	1,377,041	△ 111,959
事業費	200,000	443,550	243,550
広告宣伝費	200,000	443,550	243,550
租税公課	1,500,000	1,108,500	△ 391,500
租税公課	1,500,000	1,108,500	△ 391,500
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,719,000	18,922,231	△ 796,769

3 管理運営費積算 (単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
人件費	11,011,000	10,731,109	△ 279,891
給料手当	9,465,000	9,377,193	△ 87,807
法定福利費	1,342,000	1,353,916	11,916
退職給付費用	204,000	0	△ 204,000
運営費	1,021,000	1,043,757	22,757
福利厚生費	45,000	224,560	179,560
支払手数料	301,000	274,450	△ 26,550
旅費交通費	4,000	3,880	△ 120
通信運搬費	95,000	91,021	△ 3,979
消耗品費	270,000	223,946	△ 46,054
印刷製本費	52,000	33,816	△ 18,184
事務用品費	230,000	169,324	△ 60,676
保険料	12,000	11,260	△ 740
諸会費	4,000	3,500	△ 500
什器備品費	0	0	0
雑費	8,000	8,000	0
維持費	1,550,000	1,270,934	△ 279,066
電気料	1,300,000	1,077,439	△ 222,561
水道料	135,000	112,875	△ 22,125
下水道料	15,000	14,324	△ 676
ガス代	100,000	66,296	△ 33,704
委託費	2,948,000	2,947,340	△ 660
警備業務委託	330,000	330,000	0
清掃業務委託	869,000	869,000	0
一般廃棄物収集委託	132,000	132,000	0
樹木剪定	211,000	211,200	200
消防設備点検業務委託	104,000	103,400	△ 600
電気設備保安業務委託	75,000	75,240	240
空調機器保守管理業務委託	275,000	275,000	0
エレベーターリモートメンテナンス	792,000	792,000	0
AEDリース	0	0	0
電話設備保守点検業務委託	160,000	159,500	△ 500
その他(書類・PC処分)	0	0	0
建物修繕費	1,489,000	1,377,041	△ 111,959
経常経費	1,489,000	1,377,041	△ 111,959
事業費	200,000	443,550	243,550
広告宣伝費	200,000	443,550	243,550
租税公課	1,500,000	1,108,500	△ 391,500
租税公課	1,500,000	1,108,500	△ 391,500
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,719,000	18,922,231	△ 796,769

2. その他甲が必要と認める事項

佐賀県解放会館の維持管理に関する自己評価

(1) 施設管理業務について

1) 利用実績

令和4年度と比較して、令和5年度は、第1、第2会議室の利用は増えたものの、大会議室の利用が減ったため、料金収入はやや減少した。しかし、有料会議室全体の利用者数で見ると、2倍近く増えている。無料の相談室、学習室の利用者総数は微増した。

	＜有料＞会議室利用状況						＜無料＞利用者(人)	
	大	第1	第2	計(回)	料金(円)	人数(人)	相談室	学習室
令和5年度	6	13	4	23	108,390	1,603	275	55
令和4年度	12	7	1	20	116,640	815	232	87
令和3年度	12	5	3	20	114,570	497	166	127
令和2年度	3	7	4	14	54,980	645	193	108
令和元年度	3	14	2	19	88,860	1,100	123	26

2) 利用状況分析

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対策による制限を解除したことにより、大会議室をほぼ満席にして研修会等を開催することができたため、利用者数を大きく伸ばすことができた。半面、狭い会議室利用で済ませられる状況も出てきたことにより、大会議室利用回数が減り、結果として、利用料収入減につながった。

前年度の課題として挙げていた「近隣学校や企業への利用促進の呼びかけ」の成果として、学校、退職校長会、労働組合関係の新たな利用が4件あったことは、今後につながる成果だと考える。

3) 今後の課題

会議室利用促進のため、ホームページのリニューアルとパンフレットの作成を行った。今年度も、近隣学校や企業、サークル活動主催者への利用促進の呼びかけを行っていく。

一方、呼びかけ活動を行う中で、「周囲の公民館等と比べて利用料金の設定が分かりにくい」という声も聞かれた。調べてみると確かにその通りで、唐津市立の公民館等は全て1時間あたりの料金設定になっており、時間帯によっては公民館の方が安かったり、無料で使用できる条件も緩やかになっていたりした。

駐車台数が少なく、利用料金も高いという状況では、利用者数を増やしていくことはなかなか困難である。設置者である県とも話し合いの場を持ちながら、特に、料金設定の変更についての道筋を作っていきたい。

(2) 会計事務について

1) 収入計画比較表に関すること

給与改定、土曜閉館にともなう光熱費の削減、新型コロナ対応の解除に伴う施設利用状況の変化など、収入見込みの予測しにくい中で、ほぼ計画通りの決算ができたことはよかった。また、県からの情報提供により、中退共（中小企業退職金共済制度）に加入

したことで、退職金積立助成金がもらえるようになったこともよかった。

令和6年度は、監査の中で助言いただいた、「流動資産の一部を定期預金へ移す」案件を進めることにより、少額ではあっても利息収入を増やしていきたいと考える。

2) 支出計画比較表に関すること

① 人件費に関すること

科目の変更により、見かけ上は決算額減となっているが、ほぼ計画通りの支出となっている。今後も、県内企業や公務員の給与額の増加が見込まれる中で、こうした流れに見合う職員の待遇改善が図られることを想定しながら、県との情報共有を進め、(一社)佐賀県部落解放推進協議会給与規程等に則った運用を行っていく。

② 運営費に関すること

科目の変更により、見かけ上は決算額微増となっているが、事務用品、消耗品など無駄をなくして支出を抑えることができた。令和6年度は、耐用年数、交換時期の近づいている備品等(複合機、AED バッテリー等など)に関する支出増も見込まれるが、状況に応じた積極的な活動の支援と節約とのバランスを考えた運用を行っていく。

③ 維持費に関すること

国の軽減措置による割引があったため、電気・ガス代の高騰を見込んでいた当初計画が抑えられた。加えて、クールビズ、ウォームビズの取組推進の効果もあったと考える。今年度も、クールビズ、ウォームビズの取組推進や LED 照明への取替などにより、省エネ、節約に努めていく。

④ 委託費に関すること

当初計画通りの予算執行ができた。しかし、人件費・資材費等の高騰で、令和6年度は、委託契約料を上げたいという業者もあり、費用対効果の思わしくなかった樹木剪定業者をシルバー人材センターに変更することで、委託費全体の増額を軽減させたいと考えている。

⑤ 建物修繕費に関すること

令和6年度に予定されている外壁・屋根防水改修工事との兼ね合いを見通しながら、無駄のない予算執行を進めた。緊急対応的な工事も多かったが、LED 照明への取替工事は、令和6年度に引き続き計画的に進めていく。

⑥ 事業費に関すること

会館施設の利用促進を図るため、当初計画の2倍増の決算とはなったが、令和5年度にホームページのリニューアルを行うことができた。令和6年度は、パンフレットの印刷部数を増やし、このホームページ活用の周知など広告宣伝の効果を高めていく。

(3) 取り組み全般について

1) 佐賀県解放会館での研修会・講座・会議の実施

令和5年度は、(一社)佐賀県部落解放推進協議会主催事業を9回(理事会1、担当課長会2、啓発協力員連絡会3、同和問題研修会3)実施した。県関係者や市町担当者等に足を運んでもらい、解放会館を活用していただくことの意味は大きいと考える。

しかし、令和6年度は、佐賀スポ・全障スポの開催年に当たっており、市町職員の多忙化が予想されることや、会館の大規模改修工事も予定されていることから、同和問題

研修会の開催時期を工夫するとともに、会館周辺の市有地に駐車スペースを確保するなど、研修会・講座・会議を開催するにあたってのマイナスの影響を最小限にとどめていきたい。

2) 啓発資料の展示と教材等の貸出

令和5年度中にリニューアルしたホームページを通して、部落差別（同和問題）・人権問題に関する学習・啓発のための教材（図書・ビデオ・DVD）等の情報発信も、これまで以上に充実させることができた。

また、玄関ホールに設置している部落差別（同和問題）・人権問題に関する啓発資料や小冊子を展示するコーナーも、これまで同様、定期的に新しくしていくとともに、啓発グッズや小冊子等を自由に持ち帰られるようにして、啓発の効果を高めたい。

3) 施設利用の促進拡大

令和5年度は、これまで同様、部落差別（同和問題）に限らず、広く人権問題の学習・研修の場として会議室等を提供している。特に、人権問題にかかわる様々な取組に参加することで、諸団体と協力関係を結びながら会館利用促進も進めていった。

また、地域ボランティアグループの方たちが気軽に集まる交流の場としての施設利用もできることについても、広報宣伝活動を進めた。こうしたグループの活動成果の発表、出演の機会を主催研修会等で提供することを通して、利用促進を図るだけにとどまらず、利用者の人権意識の高まりにも寄与できると考えている。

今年度は、利用者増と利用料金収入増を目指すために、近隣学校、唐津地区校長会・教頭会、唐松地区退職校長会などの教育関係機関、近隣企業や地域サークル活動主催者に足を運んで、利用促進の呼びかけに取り組んでいく。

4) 今後の課題

関係機関・団体との連携を図り、利用者アンケート等も活用しながら、改善出来るところは即時対応し、「人権を学ぶ」施設であることを中心に据えた運営をしていく。

また、安心・安全に解放会館を活用していただけるために、昨年度に引き続き、年2回の火災避難訓練や AED 研修を館内で実施して、火災など事故の無い施設の維持管理に努めたい。

さらに、担当課長会や啓発協力員連絡会の中で要望のあった、県との同日開催、オンライン会議の導入についても検討していきたい。